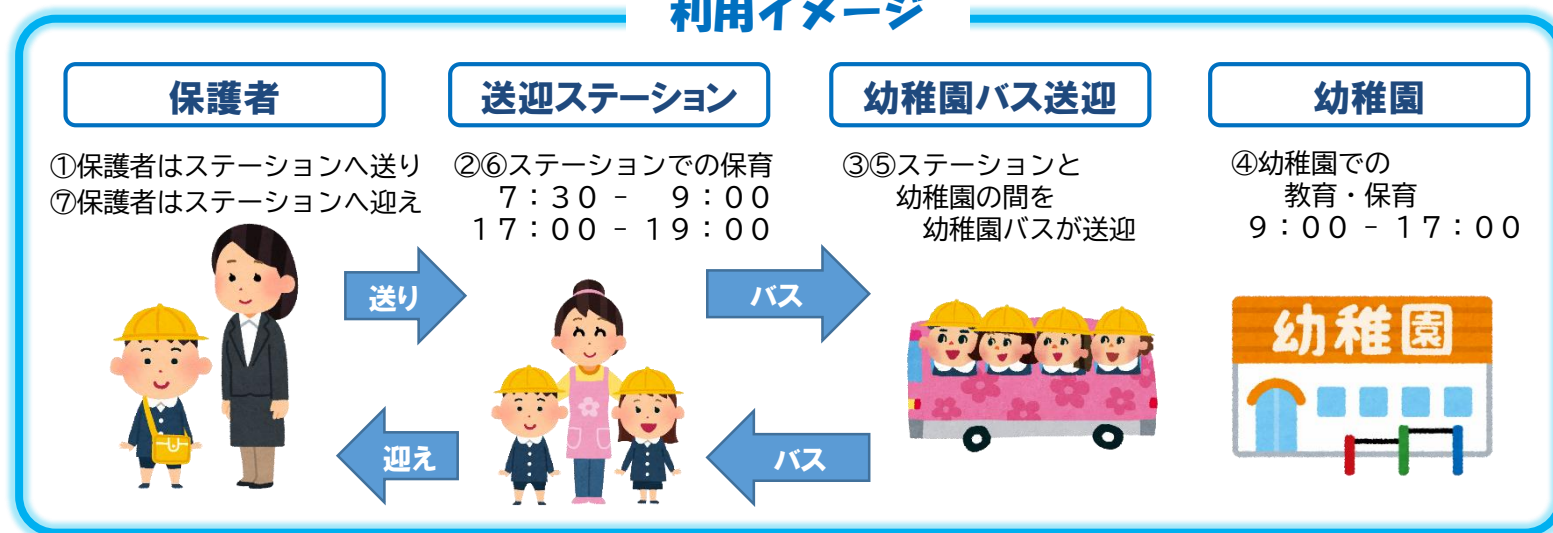


- 就学前に利用する【施設の選択肢を拡大】
- 既存の社会資源を活用し【保育の受け皿を拡大】

「福島市幼稚園送迎ステーション」 令和3年4月開設

- ・小規模保育などの地域型保育事業（0～2歳児を対象とした少人数の認可保育施設）を利用する子どもが、3歳到達後に転園する際、私立幼稚園を選択できるよう支援。
- ・幼稚園の開園時間のミスマッチを解消することにより、これまで利用できなかった家庭も私立幼稚園の利用が可能。
- ・設置場所：森合町（バス発着）保健福祉センター（預かり保育）福島保育所

利用イメージ



利用によるミスマッチ解消と1日の流れ



利用施設の選択肢拡大(イメージ)



現在の地域型保育所利用者の悩み

「3歳になったら転園かあ ↓」
「また保活しなきゃいけないんだ ↓」

ネガティブ



幼稚園に入園させたい保護者

「ウチは共働きだから、保育施設しか選べない
と思ってた…」
「実はあの幼稚園に通わせたいと思ってたんだ」
「ステーション使えば、幼稚園も選べるんだ！」

先入観

潜在ニーズ



就学前に利用する施設の選択肢を拡大

「3歳になったら、あの幼稚園にも転園できる ↑」
「2歳までは、少人数の地域型保育所で丁寧に
みてもらえると安心 ↑」

ポジティブ

保育の受け皿の拡大(イメージ①)

現在の待機児童イメージ



保育の受け皿の拡大(イメージ②)

事業実施による待機児童解消イメージ

